

重点事務事業進行管理表

年度	令和4年度	No.	9	進行管理者	都市整備部長
事務事業名	多摩都市モノレール関連事業				
事業の概要	多摩都市モノレールの延伸後を見据え、地域のポテンシャル（潜在的な力）を最大限に発揮するため、「モノレール沿線まちづくり構想」に示した方向性や施策の具体化に向け、沿線まちづくり事業等を推進するもの				
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> ・新青梅街道沿道地区地区計画の決定（平成29年度～令和3年度） ・情報誌モノレールの発行（平成12年度～） ・モノレール延伸PR物品の製作・販売（平成25年度～） ・「モノレールを呼ぼう！市民の会」への交付金の交付（平成21年度～） ・多摩都市モノレール関連調査の実施（平成5年度～） ・新青梅街道沿道交通施設等の調査検討の実施（令和3年度） ・モノレール基金への積立（平成23年度～令和2年度） ・モノレール募金の実施（平成25年度～） 				
本年度の予算措置	総事業費	24,682千円	うち 一般財源	24,682千円	
本年度の目標	<p>多摩都市モノレールの市内延伸及び新青梅街道の拡幅整備に係る以下の調査等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むさしの住宅跡地の新たな土地活用及び地区計画変更について検討する。 ・モノレール沿線まちづくり構想に掲げた施策などについて調査検討等を実施する。 ・多摩都市モノレール延伸を見据え、新駅に必要とされる各種交通施設の調査及び検討等を実施する。 <p>また、早期の延伸実現に向け、機運醸成及び促進活動を活性化するため、情報誌の発行、延伸PR物品の作製や「モノレールを呼ぼう！市民の会」に対する交付金を交付する。</p>				
上半期の計画と実績	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ・むさしの住宅跡地規制・活用検討（4月～9月） ・情報誌発行（3回） ・モノレール延伸PR物品検討・作製（4月～9月） ・「モノレールを呼ぼう！市民の会」交付金交付事業 前年度交付確定（5月） 新年度交付要綱策定（5月） 交付決定、交付（6月） ・多摩都市モノレール関連調査検討（4月～9月） ・新青梅街道沿道交通施設等調査検討（4月～9月） 	実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・学園二丁目地区地区計画変更支援業務委託（7月～9月） ・情報誌発行（3回） ・モノレール延伸PR物品作製（9月） ・「モノレールを呼ぼう！市民の会」交付金交付事業 前年度交付確定（5月） 新年度交付要綱策定（5月） 交付決定（6月）、交付（7月） ・沿線まちづくり推進調査業務委託（6月～9月） ・新青梅街道沿道交通施設等調査検討業務委託（5月～9月） ・バス路線再編に関する基本方針策定 	

				委託契約締結準備（6月～9月） ・シェアサイクル実証実験導入準備 （10月協定締結予定）
下半期の計画と実績	計画	<ul style="list-style-type: none"> ・むさしの住宅跡地規制・活用検討（10月～令和5年3月） ・情報誌発行（3回） ・モノレール延伸PR物品販売（10月） ・多摩都市モノレール関連調査検討（10月～令和5年3月） ・新青梅街道沿道交通施設等調査検討（10月～令和5年3月） 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・モノレール関連都市計画素案説明会開催（10月） ・学園二丁目地区地区計画変更支援業務委託（10月～3月） ・情報誌発行（4回） ・市報に「むさむらモノレールクイズ」の掲載（12月～3月） ・モノレール延伸PR物品作製、販売開始（10月） ・沿線まちづくり推進調査業務委託（10月～3月） ・新青梅街道沿道交通施設等調査検討業務委託（10月～3月） ・バス路線再編に関する基本方針策定委託（10月～3月） ・シェアサイクル実証実験導入（10月協定締結、11月事業開始）
中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ <u>目標以上</u>		
	取組の成果	モノレール延伸に係る都市計画素案説明会の開催が決まったため、年度当初に計画していた事業に追加してバス路線再編に関する基本方針策定業務を実施することになった。また、モノレール沿線まちづくり構想に示されているシェアサイクルについて実証実験の導入に向けて準備を進めている。		
期末評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ <u>目標以上</u>		
	取組の成果	<p>総じて、目標以上の成果を挙げている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モノレールに関する都市計画に着手されたこと等、市民へ情報提供すべきことが増えたため情報誌の発行を予定回数以上に行った。さらに、市報に「むさむらモノレールクイズ」を掲載することとした。 ・沿線まちづくり推進調査として、市民アンケートを実施し1,185件の回答があった。 ・シェアサイクルの実証実験を11月に開始し、当初9か所だったサイクルポートを令和5年1月には15か所に増設した。 		
	事業費の実績	総事業費	19,876千円	うち 一般財源
	今後の方針	都市計画素案説明会開催に向けての準備、バス路線再編に関する基本方針及び地域公共交通計画策定、モノレール沿線まちづくり方針策定、駐輪場整備方針の策定等を行っていく。		